

ジャパン マリンユナイテッド株式会社

横浜臨海部の主な事業所

◆ 本社（みなとみらい21地区） ◆ 鶴見工場（末広町地区） ◆ 磯子工場（磯子・根岸地区）

脱炭素分野の取組

主に対象とする脱炭素分野（グリーン成長戦略の重点 14 分野との対応）

① 洋上風力・太陽光・地熱
（次世代再生可能エネルギー）

② 水素・燃料アンモニア

⑦ 船舶

⑪ カーボンリサイクル・マテリアル

守屋町・
恵比須町・宝町

大黒町

末広町

みなとみらい21

横浜港・港湾部

磯子・根岸

取組概要

ジャパン マリンユナイテッドは、商船・艦艇等の建造・修理を手掛けており、カーボンニュートラルに貢献する製品として、温室効果ガス排出量が少ないLNG燃料船や、燃料を供給するLNGバンカリング船、二酸化炭素（CO₂）を排出しないアンモニア燃料船、洋上風力発電設備の建設工事で用いる自己昇降式作業台船（SEP船）、浮体式洋上風力発電等に係る検討・開発・事業化を行っています。

特に、次世代燃料として期待されるアンモニアを燃料とする船に関しては、みなとみらい21地区に立地する、営業・設計関係会社 日本シップヤード（NSY）が他社と共同で、本格的な開発に向けた調査・課題整理等を進めています。



23年1月に引渡したSEP船